

1ヵ月かけ完成

2人組)の高
く、男子は両門
女子は1人組の

は、言葉や真誠
と誠意を立し
機嫌よく会の松
科立、松路市
へ「ハードルフ
奨励賞(主利)36
州は「活動を
れる人へ感謝の
伝えるため、メ
謝辞し、期待は認
「と感激は深い

仕事、私生活とも充実を

赤穂 龍谷大非常勤講師が講演



ワーク・ライフ・バランスについて
語る龍井智美さん。赤穂市加留屋中
町、市民会館

仕事と私生活をともに
充実させるワーク・ライフ
バランスについて、
龍谷大非常勤講師の龍井

智美さん(39)は神戸市灘
区に7月、赤穂市内で
講演し、企業の人事担当
者ら約30人が聴き入っ
た。

赤穂市の主催。3児を
育てながらワーク・ライ
フ・バランスを企業など
に提案する龍井さんは、
自身の生活について「体
は大変だけど、心は充実
している」と紹介。子育
てレクティAな地域活動
に関わり、「消費者の最
新ニーズがつかめるニア
イデア時代の時代。私生

活での充電は仕事に生か
せる」と力説した。

介護と仕事の両立に悩
む人の増大に備え、女性
の力を生かす対策の重要
性も指摘。全社員の有給
休暇100%取得▽効率
的な働き方をするため
「ノー残業手当」の設定
▽出産後の職場復帰時に
祝い金支給―など企業の
事例も紹介した。

その上で、ワーク・ラ
イフ・バランスは「企業
の成長を実現する経営戦
略。生産性を上げ、強い
組織と「人財」をつく
る」と呼び掛けた。

(小林伸哉)

案
田町加納原、市東市民
センター。城山如木さん
(左の道)、玉田麗水さ
ん(右)。前掲切子さん

「あこれ」
日本ZINE
ワン・紙フ

あこれ
日本ZINE
ワン・紙フ